

支援室では毎月1回のペースで、“釜石でのボランティアの旅”を企画しています。今回は第2次青年ボランティアの募集をいたします。釜石でのボランティアの作業は、写真洗浄や仮設住宅の訪問、仮設住宅談話室でのお茶の会などが中心となります。誰でもできることばかりですので、この機会に多くの方に参加していただければと願っています。青年ボランティアは、今後、第3次、第4次も企画が進行中です。お知らせを楽しみにお待ちしております。

## 【第2次釜石青年ボランティア】

日時：2012年2月6日(月)夜～11日(土)朝

引率：吉野暁生執事（北見聖ヤコブ教会）

費用：5,000円（食費は自己負担です）

募集定員：3～4名

参加資格：教会に関係する18歳～35歳の青年（受洗の有無は問いません）

日程：2月6日(月)24:00 苫小牧発 川崎汽船フェリー

2月7日(火)07:30 八戸着・朝食  
海沿いを南下し、釜石へ

2月7日(火)14:00頃 釜石支援センター着  
周辺の視察・神愛幼児学園へ挨拶等

2月8日(水) ボランティア

2月9日(木) ボランティア

2月10日(金) 午前・ボランティア（お茶っこ）15:00 ごろ釜石出発

22:00 八戸発 川崎汽船フェリー

2月11日(土)07:00 苫小牧着・札幌にて解散

- ※ 釜石支援センターにて、現地職員の指導によりボランティアを行うプログラムです。
- ※ 食費は自己負担となります。尚、釜石支援センターでは朝食150円、夕食350円にて提供しています。（清算は現地にて各自行ってください）
- ※ フェリーの船室は“2等船室”（いわゆる雑魚寝）を想定した費用になっています。船室等をご利用の場合の差額は自己負担です。
- ※ 高校生の参加も受け付けますが、事前に学校と親権者の承諾を受けてからご参加ください。
- ※ 申し込み締め切りを1月31日(火)とさせていただきます。

## ★申し込み方法

- ・添付の「ボランティア登録カード」に記入の上、FAXまたはメールにて教区事務所まで申し込んでください。（FAX：011-736-8377 メール：hokkaido@nssk.org）
- ・「ボランティア登録カード」の“備考”欄に「第2次青年ボランティア」と記入してください。
- ・ツアーは定員に達し次第締め切ります。（初めて行かれる方を優先する場合があります。ご容赦ください）

## ★持物等

- ・着替え、シーツ、枕カバーをご用意ください。特に写真洗浄の作業は思ったよりも服が汚れます。汚れてもかまわない服をご用意ください。また、室内が冷えますので、防寒対策をお願いします。
- ・仮設住宅の団地は広いです。歩きやすい靴をご用意ください。雪深い地域ではありませんので、長靴等は不要です。
- ・詳細は北海道教区震災支援室までお問い合わせください。

◎ 支援室ニュースは、各教会において掲示下さると共に、増刷して配布ください。